

2015年3月期 第3四半期

(2014年4月1日～2014年12月31日)

決算補足資料

2015年2月4日
株式会社電通国際情報サービス

(1)2015年3月期 第3四半期連結業績

(単位：百万円)

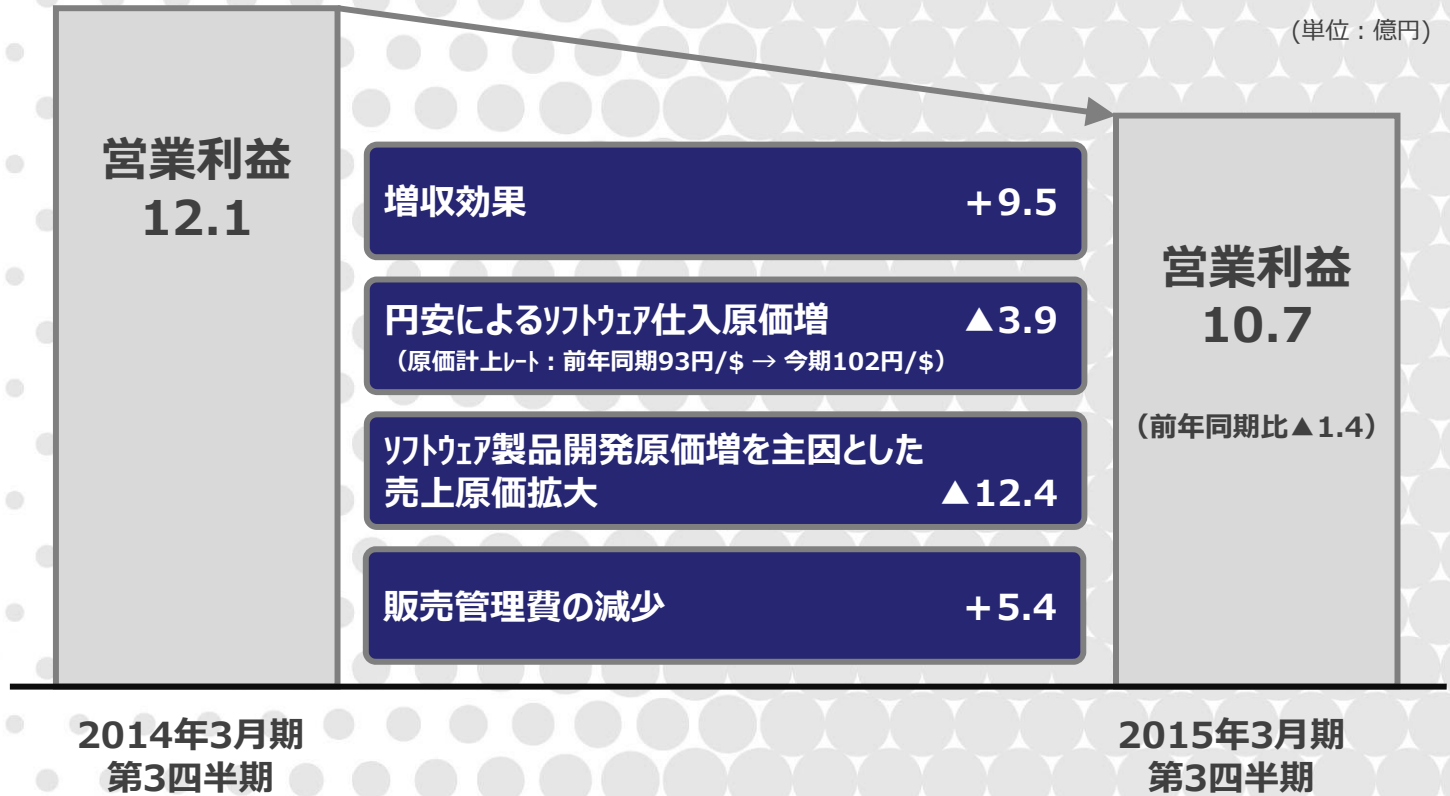
	2015年3月期 第3四半期累計	前年同期との比較		
		前年同期	増減額	増減率
売上高	53,795	50,611	+3,184	+6.3%
売上総利益	14,428	15,118	▲690	▲4.6%
売上総利益率	26.8%	29.9%	▲3.1p	-
販売費及び一般管理費	13,355	13,899	▲544	▲3.9%
営業利益	1,073	1,219	▲146	▲12.0%
営業利益率	2.0%	2.4%	▲0.4p	-
経常利益	1,266	1,583	▲317	▲20.0%
四半期純利益	674	969	▲295	▲30.4%

【売上】 金融ソリューションならびにインタープライズソリューションの拡大により増収。

【利益】 円安による仕入原価増ならびにソフトウェア製品の開発原価増等により売上総利益は減益。販売管理費は減少したものの、営業利益/経常利益/四半期純利益すべて減益。

(2) 営業利益 【前年同期比】

(単位：億円)



- 3 -

(3) 事業セグメント別 連結売上高

(単位：百万円)

事業セグメント	2015年3月期 第3四半期累計	前年同期との比較		
		前年同期	増減額	増減率
金融ソリューション	17,281	15,786	+1,495	+9.5%
エンタープライズソリューション	24,658	21,909	+2,749	+12.5%
ビジネス系	10,578	8,567	+2,011	+23.5%
エンジニアリング系	14,079	13,341	+738	+5.5%
コミュニケーションIT	11,855	12,916	▲1,061	▲8.2%
合計	53,795	50,611	+3,184	+6.3%

金融 かがバンク向けの拡大に加え、「Stream-R」の拡大により増収
エンタープライズ ビジネス系：人事および基幹システム領域の大型案件等により拡大
エンジニアリング系：自動車業界向けMBD領域を中心に拡大
コミュニケーションIT 電通向け大型基幹システム構築案件が前期に比べクア

Stream-R：新日銀ネット第二段階対応の決済管理ソリューション
 MBD：自動車業界を中心に導入が進む革新的なものづくり手法

- 4 -

(4) サービス品目別 連結売上高

iSiD

IT Solution Innovator

(単位：百万円)

サービス品目	2015年3月期 第3四半期累計	前年同期との比較		
		前年同期	増減額	増減率
コンサルティングサービス	2,242	1,798	+444	+24.7%
受託システム開発	15,935	17,155	▲1,220	▲7.1%
ソフトウェア製品	9,298	7,137	+2,161	+30.3%
ソフトウェア商品	15,349	15,419	▲70	▲0.5%
アウトソーシング・運用保守サービス	5,287	4,703	+584	+12.4%
情報機器販売・その他	5,681	4,398	+1,283	+29.2%
合計	53,795	50,611	+3,184	+6.3%

コンサルティング MBD関連、および経営の高度化を支援する領域が堅調に推移
受託システム開発 かんパシや製造業向けが拡大したものの、電通向けが前期に比べアウト
ソフトウェア製品 「POSITIVE」、「iQUAVIS」、「STRAVIS」、「Stream-R」、
「iPLAss」等が拡大
ソフトウェア商品 設計開発分野向けソフトが堅調に推移
アウトソーシング 電通グループ向けが堅調に推移
情報機器他 主要顧客向け中心に拡大

POSITIVE：人事管理ソリューション
 iQUAVIS：構想設計ソリューション
 STRAVIS：連結会計ソリューション
 iPLAss：マーケティングプラットフォーム

- 5 -

(5) 連結貸借対照表

iSiD

IT Solution Innovator

(単位：百万円)

	2015年3月期 第3四半期末	前期末 2014/3/31	前期末 からの増減	前期末からの増減の主な要因
流動資産	40,163	40,287	▲124	売上債権の減少(▲5,782)、たな卸資産の増加(+2,035)、現金及び現金同等物の増加(+3,487)
固定資産	17,317	18,590	▲1,273	無形固定資産の減少(▲830)、有形固定資産の減少(▲303)
資産合計	57,481	58,877	▲1,396	
流動負債	16,366	17,387	▲1,021	未払法人税等の減少(▲1,055)、未払費用の減少(▲1,024)、仕入債務の減少(▲762)、前受金の増加(+1,465)
固定負債	1,886	2,625	▲739	リース債務の減少(▲407)、繰延税金負債の減少(▲339)
負債合計	18,252	20,013	▲1,761	
純資産合計	39,228	38,864	+364	四半期純利益の計上(+674)、剰余金の配当(▲781)、その他の包括利益累計額の増加(+475)
負債純資産合計	57,481	58,877	▲1,396	

- 6 -

(6)受注・受注残

(単位：百万円)

		受注高		受注残高	
		2015年3月期 第3四半期累計	前年同期比	2015年3月期 第3四半期末	前年同期比
合計		29,574	+2.0%	10,000	▲5.7%
事業セグメント別 内訳	金融ソリューション	13,258	▲4.0%	3,695	▲24.2%
	インタープライズソリューション	10,370	+42.3%	4,159	+45.3%
	コミュニケーションIT	5,945	▲24.8%	2,146	▲25.2%
サービス品目別 内訳	受託システム開発	17,726	▲6.7%	5,122	▲25.3%
	ソフトウェア製品アパの開発	6,262	+33.4%	2,985	+27.1%
	ソフトウェア商品アパの開発	5,585	+5.5%	1,892	+35.2%

受注・受注残は、当社のサービス品目のうち、受託システム開発、ソフトウェア製品およびソフトウェア商品のアパの開発のみが対象です。コンサルティングサービス、ソフトウェア製品・商品のライセンス、ライセンス保守、アウトソーシング・運用保守サービス、情報機器等は含まれておりません。

業績予想

注) この資料に記載しております業績の予想数値は、業界の動向、顧客の状況、その他現時点で入手可能な情報による判断及び仮定により算出した見通しであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、予想に内在する不確定要因や内外の状況変化等により、実際の業績は当該予想とは異なる場合がありますのでご承知おきください。

◆ 2015年3月期 連結業績予想

- ✓ 第3四半期累計の売上高は、金融ソリューションならびにエンタープライズソリューションが好調に推移したことに加え、第4四半期からの前倒し計上もあつたため、計画を上回って進捗
- ✓ 利益も、上期に発生したソフトウェア製品開発における原価の増加等を、売上高の拡大ならびに販売管理費の抑制等により吸収し、概ね計画に沿って推移
- ✓ 2014年5月12日に発表した通期業績予想に変更なし

(単位：百万円)

<参考値>

	通期	前期との比較			通期業績予想に対する3Q進捗率
		前期実績	増減額	増減率	
売上高	76,200	73,970	+2,230	+3.0%	70.6%
営業利益	4,500	4,309	+191	+4.4%	23.8%
営業利益率	5.9%	5.8%	+0.1p	-	-
経常利益	4,670	4,766	▲96	▲2.0%	27.1%
当期純利益	2,960	2,871	+89	+3.1%	22.8%

◆ セグメント別 連結売上高予想

(単位：百万円)

<参考値>

	通期	前期との比較			通期業績予想に対する3Q進捗率
		前期実績	増減額	増減率	
金融ソリューション	22,677	22,262	+415	+1.9%	76.2%
エンタープライズソリューション	35,879	32,995	+2,884	+8.7%	68.7%
ビジネス系	14,458	12,736	+1,722	+13.5%	73.2%
エンジニアリング系	21,420	20,259	+1,161	+5.7%	65.7%
コミュニケーションIT	17,643	18,712	▲1,069	▲5.7%	67.2%
合計	76,200	73,970	+2,230	+3.0%	70.6%

◆ サービス品目別 連結売上高予想

(単位：百万円)

<参考値>

	通期	前期との比較			通期業績予想に対する3Q進捗率
		前期実績	増減額	増減率	
コンサルティングサービス	3,359	3,136	+223	+7.1%	66.7%
受託システム開発	21,893	23,891	▲1,998	▲8.4%	72.8%
ソフトウェア製品	15,241	11,009	+4,232	+38.4%	61.0%
ソフトウェア商品	22,717	22,258	+459	+2.1%	67.6%
アウトソーシング・運用保守	7,144	6,855	+289	+4.2%	74.0%
情報機器販売・その他	5,843	6,818	▲975	▲14.3%	97.2%
合計	76,200	73,970	+2,230	+3.0%	70.6%

主要プレスリリース <2014年10月～2015年1月>

金融ソリューションセグメント

- 10/9 みずほ銀行がウェブ接客サービス「ライブエンゲージ」を採用
- 11/14 国債決済照合ファイル授受サービス「SFX」を提供開始
- 12/2 「金融イノベーションビジネスカンファレンスFIBC2015」の開催を決定

エンタープライズソリューションセグメント

- 11/11 米国NextDocs社と医薬品／医療機器製造業向けドキュメント管理ソリューション分野で提携
- 12/10 十六銀行の統合人事システムを構築
- 1/30 「iQUAVIS」のモデルベース開発（MBD）支援機能を大幅拡張

コミュニケーションITセグメント

- 10/28 信州大学の災害時情報配信システムに「potaVee」を提供
- 11/28 新組織「2020テクノロジー＆ビジネス開発室」を設置

クラウド・オープンイノベーション研究所・他

- 1/5 新年仕事始式で釜井社長があいさつ
- 10/3 iSiDとラピスセミコンダクタ、920MHz帯無線通信とBLEを用いたIoTインフラ「SynapSensor」を開発
- 11/6 訪日客の観光をより快適にする統合ICカードシステムの実証実験を実施
- 1/28 金融機関向けクラウドサービス対応セキュリティファレンスの公開